

令和7年度 第2回 農林水産消費安全技術センター契約監視委員会 審議概要

開催日	令和7年12月18日(木)
場所	さいたま新都心合同庁舎検査棟1階 中会議室
出席者	委員長：奈尾 光浩 (奈尾光浩公認会計士事務所所長 公認会計士) 委員：大塚 嘉一 (菊地総合法律事務所 弁護士) 委員：飯村 正紀 (独立行政法人農林水産消費安全技術センター監事)
議題	(1) 契約状況の点検・見直しについて ア 競争性のない随意契約の契約状況 イ 一者応札・一者応募の契約状況 (2) その他
対象期間	令和7年4月1日～令和7年9月30日(令和7年度第1～2四半期)
審議概要	議題(1)に対する意見・質問等については、別紙のとおり。 議題(2)についての意見・質問等は、特になし。 委員会による意見の具申又は勧告は特に無く、管財課説明のとおり了承された。

(別紙)

令和7年度第2回契約監視委員会 委員からの意見・質問及びそれに対する回答

委員からの意見・質問	回 答
議題（1）契約状況の点検・見直しについて ア 競争性のない随意契約の契約状況 イ 一者応札・一者応募の契約状況	
1 一者応札・応募に係る要因分析と改善策について、年間契約かつ単価契約の調達頻度の集約とあるが、調達頻度とは納品の頻度であるか。	1 調達頻度とは納品の頻度を指している。発注をまとめて行うことにより、運搬に関するコストの削減が見込まれることから、仕様書の見直しを検討し、より多くの業者の入札参加を図る。
2 発注の集約を行うにあたって、保管場所は確保されているのか。	2 調達物品のうち、引火物や毒劇物については消防法等により保管できる上限が決まっている。そのため発注のとりまとめについては、調整が必要となることもある。
議題（2）その他 特になし。	

以上